

上記日程において、キャリア開発演習Ⅰ【小論文対策(行政の役割)担当教員：狩野直樹先生】の授業をオンラインにて見学させていただきましたので、感想を報告致します。

授業の冒頭で総長先生から「テキストに書いてあることを理解し、暗記し、組み立てることが出来れば良い。これが出来れば試験に受かる。繰り返していけば、地方上級に受かる。」と助言がありました。授業の冒頭で小論文対策の進め方についてのご説明があったことで学生にとって大変分かりやすく授業が進行したと感じました。

総長先生は、授業の進行の中でテキストの重要なポイントを読み上げ、学生に分かりやすく解説をしながら、線を引かせておりました。学生にとって行政の役割や地方行政が抱える課題などを理解するうえで大変役に立っていると感じました。担当教員は、学生に問題と解説を読ませました。総長先生が、学生が理解しているかどうかについて、都度確認しながら、授業を進めるように助言されたため、担当教員は途中で学生が黙読しながら理解し、暗記させる時間もしっかり取り、置いてきぼりになってしまう学生が出ないように全員がわかったかどうか注意深く進めるようにしておりました。

授業の後半には、総長先生から「地方公務員が果たす役割は、公務員にとって一番大事なところで。読み返してきちんと頭に入れてもらいたい。」との助言があり、残り時間で急いで小論文を書かせるのではなく、理解を深め、覚えさせることに時間を使いました。担当教員も学生がどのように理解したかを質問し、きちんと理解していることを確認しておりました。最後に総長先生から、「大学としては皆さんの頑張りを応援する。」と学生への温かな言葉があり、担当教員からも、「皆さんは今頑張るべきだ。」との励ましがあり、復習し、理解を深めることの重要性を改めて伝えておりました。

本日の授業により、ご指導いただいた多くの学生が地方上級の公務員試験に合格し、各自が公務員として活躍していくことを就職支援室の職員として期待致します。